

国語問題

(二〇枚のうち一枚め)

※解答はすべて解答用紙に記入しなさい。問いに字数の指定がある場合は、句読点や記号も一字に数えて解答すること。

一 次の文章【A】・文章【B】を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の関係上、現時点では掲載しておりません。

著作権の関係上、現時点では掲載しておりません。

問一 〓線部①～④のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 本文中の 1 ・ 2 に入れるのに適当な言葉を次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。
ア 必ず イ やがて ウ 特に エ まさに

問三 ある生徒が文章【A】を読んで、これまでの研究者たちが考えた内容の移り変わりを整理して【ノート】にまとめることにしました。次の 1 ・ 2 に入れるのに適当な表現を答えなさい。
ただし、 2 は本文中から探し、二十五字以内で抜き出して答えなさい。

【ノート】

最初の考えⅡ 人間は道具の使用ができるが、他の動物はできない。

(キツキフィンチその他の動物が道具を使用するところを発見した。)

次の考えⅡ 他の動物も道具を使用するが、 1 。

(チンパンジーが道具を製作するところを発見した。)

次の考えⅡ 2 。

(カレドニアガラスが道具を製作するところを発見した。)

現在の考えⅡ 霊長類のみならず、鳥類なども道具を製作する知能を持っている。

問四 ——— 線部(1)とありますが、それはどのような考えを捨て去れない態度に対する筆者の見方ですか。その考えを表す表現を本文中から探し、十二字で抜き出して答えなさい。

問五 ——— 線部(2)の指示する内容を答えなさい。

問六 ——— 線部(3)とありますが、どういうことですか。最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。
ア 動物は人間とは違う存在だという考え方は、人間だけが神に似た優れた存在だという認識からきており、人間の一方的なものの方であるということ。
イ 動物は人間とは違う存在だという考え方は、人間が持ち得ない動物の能力や感覚を認めることにつながっており、反対に人間の限界を示すものの見方であるということ。
ウ 動物は人間と同じ思考をするという考え方は、動物によってそれぞれ違うはずの能力や感覚を想定しておらず、結局は人間中心のものの見方であるということ。
エ 動物は人間と同じ思考をするという考え方は、人間を他の動物と同様に自然の一員であると見なししており、純粋で正しいものの見方であるということ。

問七 ——— 線部(4)とありますが、この実験内容と結果ではまだ十分には明らかになっていなかったことを、文章【B】の実験が明らかにしています。それはどのようなことですか。文章【B】を読んで答えなさい。

問八 文章【A】と文章【B】について、授業で話し合いをした次の生徒ア～エの発言のうち、誤りを含んでいるものを一つ選び、記号で答えなさい。

先生	【A】と【B】の内容は、よく似ていましたね。どういう内容が共通していましたか。
生徒ア	【A】と【B】の文章は、どちらもカレドニアガラスという鳥の論理的な思考、認知能力の高さを取り上げていました。鳥類の知能に対する私たち人間の思い込みを指摘していました。
先生	表現の仕方について気づいたことはありませんか。
生徒イ	【A】の文章には「よろしい」、「よしわかった」という表現があって面白いです。「動物は人間に劣る」という考えを筆者が持っていることがよくわかります。
生徒ウ	私は【A】の文章の三段落めにある「ケダモノ」という言い方が、いかにも動物を下に見ている研究者の感情を表しているようで面白かったです。
先生	最近の鳥の研究では、鳥は道具を使うだけでなく、言葉を使ってコミュニケーションをする、という事で注目されていますよ。
生徒エ	じゃあ、言葉も人間の専売特許じゃなかったんですね。それも鳥類の知能の高さを示す発見ですね。

国語問題

(二〇枚のうちの四枚め)

著作権の関係上、現時点では掲載しておりません。

国語問題

(二〇枚のうちの五枚め)

著作権の関係上、現時点では掲載しておりません。

著作権の関係上、現時点では掲載しておりません。

問一 〓 線部①・②の漢字の読みを答えなさい。

問二 〓 線部A・Bの表現から読み取れるものとして適当なものを次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア 好奇心こうきしんを抱く気持ち イ 強引じやまに邪魔しようとする気持ち ウ 不思議がる気持ち
エ 挑発ちやうはつする気持ち オ 軽蔑けいべつする気持ち

問三 〓 線部(1)とありますが、「よっしー」は二人のどのようなところを「そっくり」だととらえていますか。
本文中から十字以内で探し、解答欄らんの形式に従って抜き出して答えなさい。

問四 〓 線部(2)の表現のもつ効果の説明として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。
ア 夏休みに行って行ってしまった母親のことを恨む潤うるの痛切な気持ちを印象づけている。
イ 潤と母親がすれ違ったまま元に戻りそうにない不幸な感じを印象づけている。
ウ 言うべき言葉が見つからないで沈黙ちんもくしているしんみりした静けさを印象づけている。
エ 弘毅が潤の言葉を見無視して労働てつに徹している冷たい感じを印象づけている。

問五 ―― 線部(3)とありますが、「芽依」は弟がどのような考えからどのような考えに変わったと気づきましたか。説明しなさい。

問六 ―― 線部(4)の「弘毅」の気持ちとしてあてはまらないものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。
ア 潤がいつしよだったおかげでせんべいを焼く昔の感覚や面白さがよみがえって充実感を覚える気持ち。
イ 潤が昔ながらのせんべい店の価値を認めてくれ、さらに自分の実力も認めてくれて照れくさい気持ち。
ウ 久しぶりにせんべいを焼いたが失敗したので、潤に負けないように上達したいと意欲がわく気持ち。
エ 店から気持ち(はな)が離れていたのに急にまたせんべいを焼く気になってばつが悪く気恥ずかしい気持ち。

問七 ―― 線部(5)について、
(Ⅰ) 潤が言おうとしたことが明確に伝わるように、「小田君、来たんだ」に必要な言葉を補って書き直しなさい。
(Ⅱ) 事情を知らない越後は潤の言葉をどのような意味に受けとったのですか。説明しなさい。

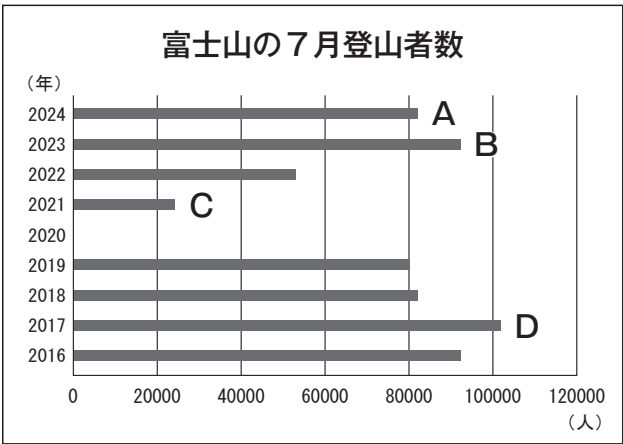
問八 本文の内容や表現についての説明としてあてはまらないものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。
ア せんべいを焼く機械の音やせんべいをかじる音など聴覚(びようしや)の描写を多用することで、読者がせんべい店の様子をありありと思い浮かべられるようにしている。
イ 手回し車の硬さ(かた)や窯の熱さが、火傷の描写や「手がハンドルを握る形のまま開かない」という描写によく表れていて、弘毅がそれに立ち向かう自分を誇らしく思っていることがわかる。
ウ 「よっしー」は、せんべい職人としての腕と仕事に誇りを持ち、豪快(ごうかい)さと包容力を持った元気なおじいちゃんとして描(えが)かれている。
エ 越後や中村は事情は知らなくても潤のために単純に心から喜んでお祝いしてあげており、潤の家の事情を知る弘毅もまた同じように潤の喜びを心から自分の喜びとして受けとめている。



(I) 【資料1】 【資料2】 を見て、次の各問いに答えなさい。

著作権の関係上、現時点では掲載しておりません。

【資料2】



環境省HP
「富士山登山者数調査結果」をもとに作成
(注) 2020年は閉山のため数値なし

問一 【資料1】は何を問題として取り上げたインタビュー記事ですか。最も

適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア スポーツツーリズム イ オーバーツーリズム
ウ エコツーリズム エ フードツーリズム

問二 〜〜線部とありますが、この対策によつてできるようになることとしてあてはまらないものを、本文中の――線部ア〜カの中から一つ選び、記号で答えなさい。

問三 【資料1】で挙げられている対策の効果を確認するためには、【資料2】のどのデータを比較するのがよいですか。データの組み合わせとして最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア AとB イ BとC ウ AとC エ BとD

問四 【資料1】では現在の対策以外に何が必要だと述べられていますか。最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 観光客や登山経験が浅い人を対象とした入山制限。
イ 高い指導力と語学力を持った巡回指導員の配置。
ウ 国際的な基準にそった法律などのルールの整備。
エ トラブルに対応できる経験豊富な登山者。

(Ⅱ) 次の各問いに答えなさい。

問一 次の熟語の構成はア～オのどれにあたりますか。適当なものを選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ① 登山 ② 勝敗 ③ 古池 ④ 寒冷
ア 反対や対になる意味の字を組み合わせたもの。(例：強弱)
イ 同じような意味の字を組み合わせたもの。(例：進行)
ウ 下の字から上へ返って読むと意味がよくわかるもの。(例：開会)
エ 上の字が下の字の意味を説明(修飾)しているもの。(例：直線)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの。(例：無力)

問二 次の各文の()に入れるのに適当な表現をア～エの中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ① このお菓子はブームに左右されることなく愛され続けている()商品だ。
ア 息の切れる イ 息をのむ ウ 息の長い エ 息をあらくする
② 家族の病気の回復を()願った。
ア かるうじて イ ひたすら ウ 何としても エ 丹念に
③ しかられるかもしれないと思いながら、通知表を()と父親に差し出した。
ア おずおずと イ そろそろと ウ するすると エ ぼそぼそと
④ 長い間心にたまっていたものを吐き出したおかげで、()気持ちになった。
ア さばさばとした イ こりこりとした ウ はきはきとした エ しみじみとした



(一〇枚のうちの一〇枚め)

受 験 番 号

↓ここにシールを貼ってください↓

★次の点に注意して答えなさい。

問いに「三十字以内で答えなさい」というように、字数の指定がある場合には、句読点や記号も一字に数えて解答すること。

[illegible][illegible]

Ⅱ		Ⅰ	
問 二	問 一	問 三	問 一
①	①		
②	②	問 四	問 二
③	③		
④	④		